

**中学校 部活動の
地域クラブ(仮称:ながくてクラブ)
への移行について
保護者説明会**

令和6年3月24日(日曜)

中学校の部活動を地域クラブへ

スポーツ庁「運動部活動の地域移行について」 令和4年7月

運動部活動改革のこれまでの経緯・取組について

✓ 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月)

生徒に望ましいスポーツ環境を構築する観点に立ち、運動部活動がバランスのとれた心身の成長等を重視し、**地域、学校、競技種目等に応じた多様な形で、最適に実施**されることを目指す。
生徒のスポーツ環境の充実の観点から、学校や地域の実態に応じて、スポーツ団体、保護者、民間事業者等の協力の下、**学校と地域が協働・融合した形で地域におけるスポーツ環境整備**を進める。

✓ 「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」(中教審答申・平成31年1月) 抜粋

特に、中学校における教師の長時間勤務の主な要因の一つである部活動については、地方公共団体や教育委員会が、学校や地域住民と意識共有を図りつつ、地域で部活動に代わり得る質の高い活動の機会を確保できる十分な体制を整える取組を進め、環境を整えた上で、**将来的には、部活動を学校単位から地域単位の取組にし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきである。**

✓ 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部を改正する法律案に対する付帯決議(衆・令和元年11月、参・12月) 抜粋

政府は、教育職員の負担軽減を実現する観点から、**部活動を学校単位から地域単位の取組とし、学校以外の主体が担うことについて検討を行い、早期に実現すること。**

✓ 「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」(令和2年9月) 抜粋

休日の部活動における生徒の指導や大会の引率については、学校の職務として教師が担うのではなく地域の活動として地域人材が担うこととし、地域部活動を推進するための実践研究を実施する。その成果を基に、**令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図るとともに、休日の部活動の指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととする。**

中学校の部活動を地域クラブへ

スポーツ庁「運動部活動の地域移行について」 令和4年7月

運動部活動の地域移行に関する検討会議提言（令和4年6月6日）の概要



スポーツ庁

3. 改革の方向性

- まずは、休日の運動部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする
- 目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目途
(合意形成や条件整備等のため更に時間を要する場合にも、
地域の実情等に応じ、可能な限り早期の実現を目指す)
- 平日の運動部活動の地域移行は、できるところから取り組むことが考えられ、
地域の実情に応じた休日の地域移行の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進
- 地域におけるスポーツ機会の確保、生徒の多様なニーズに合った活動機会の
充実等にも着実に取り組む
- 地域のスポーツ団体等と学校との連携・協働の推進
※改革を推進するための「選択肢」を示し、「複数の道筋」があることや、「多様な方法」があることを強く意識



中学校の部活動を地域クラブへ

スポーツ庁 文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」 令和4年12月

- 将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要があること。
- 部活動の地域移行に当たっては、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備すること。
- 学校と地域との連携・協働により、学校部活動の在り方に関し速やかに改革に取り組み、持続可能な活動環境を整備する必要がある。

中学校の部活動を地域クラブへ

愛知県教育委員会「公立中学校の部活動の地域移行や地域連携を進めます」リーフレット 令和5年6月



部活動の地域移行・地域連携とは？

地域移行とは、これまで学校が主体となってきた部活動を新たに地域が主体となって活動する地域クラブ活動に移行することです。また、地域連携とは学校の部活動において部活動指導員等を活用することや部員が少ない学校では、複数の学校で合同練習を行うことなどです。これらの活動により、地域におけるスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保、生徒の多様なニーズに合った活動機会の確保の充実に取り組みます。



<問合せ先> 愛知県教育委員会 総務課(課外活動課) 電話: 053-954-6825
 さいのちの学び推進課(文化芸術活動課) 電話: 053-954-6780

● 地域移行や地域連携にどんなメリットがあるの？

● ニーズに応じた指導を受けられます。
 ● 地域の大人と関わることができます



● 生徒たちと向き合う機会が増加します。
 ● 学校と地域の連携が促されます。



● 地域の子供たちは地域で育てるという意識が養われます。
 ● 指導に携わることで生涯がいややがいがいづなになります。



● どのようなスケジュールで進められるの？

まずは休日の部活動の移行を目指し、図が示した2023年度から2025年度までの3年間の改革推進期間において、活動場所の確保や指導者の登録等を進めます。達成時期は一律に設けず、各市町村の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指します。準備ができた市町村、種目から始めていきます。



● 誰が指導するの？

地域にある総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の指導者、大学等の学生、企業・団体・プロスポーツチームの選手や指導者、吹奏楽団・オーケストラ等の団員や指導者、地域住民等が考えられます。本来の業務に支障のない範囲で、本人の希望により地域クラブ活動の指導者として参加する教員もいます。生徒たちの様々なニーズに応えられるよう、県や市町村で人材バンクを整備していきます。

● どんな種目・活動があるの？

地域の実情により異なります。必ずしも現在ある学校部活動の全てが地域に移行されるわけではありません。様々なニーズに応え、生徒たちを地域全体で支えるために、多くの方々の御協力をお願いします。生徒たちの活動には、次のようなパターン(例)が考えられます。



平日(平日部活動)	テニス部	サッカー部	美術部	入らない
休日(地域クラブ活動)	吹奏楽クラブ	サッカークラブ	入らない	卓球クラブ

● 大会やコンクールへの参加はどうなるの？

令和5年度より、全国中学校体育大会や全日本吹奏楽コンクール等において地域のスポーツ・文化芸術団体の参加が認められるようになりました。各地区の大会の在り方についても検討が進んでいます。異なる中学校の生徒が、同じ地域クラブのメンバーとして大会やコンクールに参加することもできるようになります。



このリーフレットはQRコードからダウンロードできます



愛知県教育委員会
総務課(課外活動課)



愛知県教育委員会
さいのちの学び推進課

長久手市部活動検討委員会にて

長久手市部活動検討委員会 令和4年7月 発足

【検討内容】

- ・ 部活動の現状の把握並びに問題点及び課題の整理
- ・ 今後の部活動の在り方

【令和4年度】

第1回部活動検討委員会	7月開催
第2回部活動検討委員会	9月開催
第3回部活動検討委員会	11月開催
第4回部活動検討委員会	2月開催

【令和5年度】

第1回部活動検討委員会	6月開催
第2回部活動検討委員会	6月開催
第3回部活動検討委員会	8月開催
第4回部活動検討委員会	10月開催
第5回部活動検討委員会	12月開催
第6回部活動検討委員会	1月開催
第7回部活動検討委員会	3月開催

長久手市部活動検討委員会にて

部活動検討委員会での検討内容

【課題の把握】

- ・ チーム編成が難しい部活動がある。
- ・ 希望の種目の部活動がない。
- ・ 新しい種目が増えない。
- ・ 将来的に継続して部活動が存続できない可能性がある。
- ・ 生徒が専門的な指導が受けられていない種目がある。
- ・ 教員の勤務時間外の指導で支えられており、教員の働き方改革を進める必要がある。



児童生徒、保護者、教員へアンケートを実施し、現状を把握

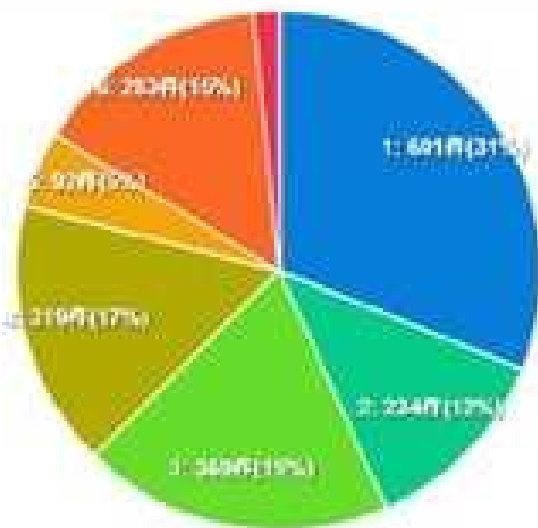
※第1回アンケート7月実施 中学生とその保護者及び教員

※第2回アンケート1月実施 小学生5・6年生、中学生1年生とその保護者

長久手市部活動検討委員会にて

第1回 生徒へのアンケート結果より

部活動を地域移行する上で、最も重要だと考えることは何でしょうか。←



- 1 専門的な指導者からの指導 ←
- 2 活動時間の確保 ←
- 3 活動場所の確保 ←
- 4 多様な経験の確保 ←
- 5 多様な世代との交流 ←
- 6 学校を越えた仲間との関わり ←
- 7 その他 ←

【上位の回答】

- ・ 専門的な指導が受けたい 31%
- ・ 活動場所の確保 19%
- ・ 多様な経験の確保 17%

生徒は、多様な経験の中で、活動場所を整え、専門的な指導を受けたいことを望んでいます。

長久手市部活動検討委員会にて

第2回 児童生徒へのアンケート結果より



- 【その他】
- ・ バドミントン
 - ・ ダンス
 - ・ eスポーツ
 - ・ 茶道
 - ・ 硬式テニス
 - ・ 軽音楽
 - ・ カラーガード
 - ・ 柔道
 - ・ 将棋
 - ・ 囲碁
 - ・ ラグビー
- 等

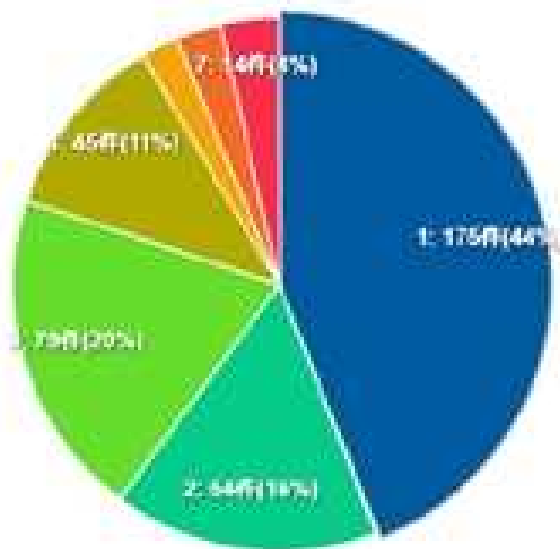
児童生徒は、現在、中学校にはない種目に取り組んでみたいと考えている割合が14%あります。

長久手市部活動検討委員会にて

第1回 生徒の保護者へのアンケート結果より

【保護者へのアンケート結果】

部活動を地域移行する上で、最も重要だと考えることは何でしょうか。



- 1 専門的な指導者からの指導
- 2 活動時間の確保
- 3 活動場所の確保
- 4 多様な経験の確保
- 5 多様な世代との交流
- 6 学校を越えた仲間との関わり
- 7 その他

【上位の回答】

- ・ 専門的な指導が受けたい 44%
- ・ 活動場所の確保 20%
- ・ 活動時間の確保 16%

保護者も生徒同様に、活動場所や時間を確保し、専門的な指導を受けることを望んでいます。

長久手市部活動検討委員会にて

第1・2回 児童生徒の保護者へのアンケート結果より

【第1回アンケート結果】

- ・ 専門的な指導を受けさせたい。
- ・ 子どもが参加しやすい時間や場所で行ってほしい。
- ・ 新たな種目を増やしてほしい。
- ・ 活動に差が出ないようにしてほしい。
- ・ さまざまな負担をできるだけ少なくしてほしい。

【第2回アンケート結果】

- ・ 外部指導者による専門的な指導を受けさせたい。
- ・ 信頼関係ができるような外部指導者との関わりにしてほしい。
- ・ 子どもが参加しやすい活動場所と時間帯で行ってほしい。
- ・ 新たな種目をつくってほしい。
- ・ 子どもが安心して参加できるようにしてほしい。
- ・ 高額な費用負担は避けてほしい。

長久手市部活動検討委員会にて

第1・2回 児童生徒の保護者へのアンケート結果より

【第1回アンケート結果】

- ・ **専門的な指導**を受けさせたい。
- ・ 子どもが**参加しやすい時間や場所**で行ってほしい。
- ・ **新たな種目**を増やしてほしい。
- ・ 活動に差が出ないようにしてほしい。
- ・ さまざまな**負担をできるだけ少なく**してほしい。

【第2回アンケート結果】

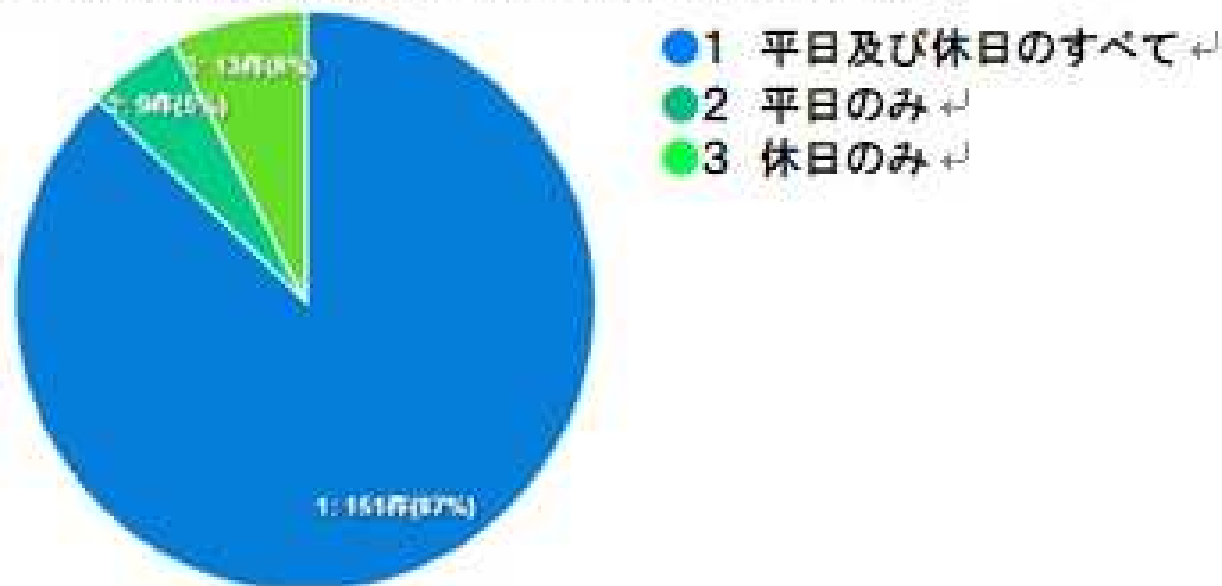
- ・ 外部指導者による**専門的な指導**を受けさせたい。
- ・ 信頼関係ができるような外部指導者との関わりしてほしい。
- ・ 子どもが**参加しやすい活動場所と時間帯**で行ってほしい。
- ・ **新たな種目**をつかってほしい。
- ・ 子どもが**安心して**参加できるようにしてほしい。
- ・ **高額な費用負担**は避けてほしい。

長久手市部活動検討委員会にて

第1回 教員へのアンケート結果より

【教員へのアンケート結果】 ←

地域指導者に部活動をどのような形で任せたいですか。 ←



教員は平日及び休日のすべてを地域クラブにすることを望んでいます。

長久手市部活動検討委員会にて

第1回 教員へのアンケート結果より

- ・ 教職員のゆとりができる。
- ・ より専門的な指導が受けられる。
- ・ 地域の大人と関わり合いながら活動できる。
- ・ 部活動の指導者や活動場所の確保できるのか。
- ・ 希望するすべての生徒が活動できなくなるのではないか。

【現状は】

- ・ 専門外の部活動を担当しているため、指導に悩んでいる。
- ・ 休日の指導を行うために、自分の子どもを保育園に預けている。

市が目指す地域クラブとは

現在の部活動は、社会の変化により、継続することが難しい状況となってきました。

長久手市では休日、学校が担っていた部活動を地域クラブ（仮称：ながくてクラブ）へ移行することとしました。

市が目指す地域クラブとは

【現在の部活動】

月	火	水	木	金	土	日
学校部活動						

【令和6年9月以降】



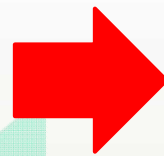
月	火	水	木	金	土	日
学校部活動					地域クラブ	

市が目指す地域クラブとは

【令和6年9月以降】

月	火	水	木	金	土	日
学校部活動					地域クラブ	

【学校部活動】 平日
長久手中 サッカー部
南中 サッカー部
北中 サッカー部



【地域クラブ】休日
長久手中 サッカークラブ
南中 サッカークラブ
北中 サッカークラブ

市が目指す地域クラブとは

【市の地域クラブ（ながくてクラブ）の考え】

子ども達一人一人が、生涯にわたってスポーツ・文化に親しむことができるような活動を、地域全体で培っていききたい。



市が目指す地域クラブとは

【市の地域クラブ（ながくてクラブ）の考え】

子ども達一人一人が、生涯にわたって
スポーツ・文化に親しむことができるよ
うな活動を、地域全体で培っていきた
い。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ（ながくてクラブ）の方向性】

休日（土日及び祝日）の部活動を令和6年9月から地域クラブへ移行する予定です。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

地域クラブは、**民間事業者**による運営を予定しています。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

現在中学校で行われている部活動の種目すべてを、**専門性のある指導者**により指導を行います。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

市内中学校に在学している生徒が参加
できます。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

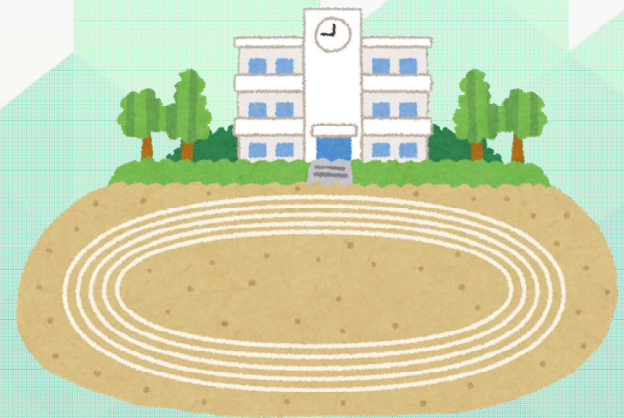
希望する種目が在学している中学校にない場合は、**休日の地域クラブ活動のみ他の中学校**での活動に参加できます。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

在学している**中学校の施設**(運動場、体育館、特別教室等)で活動します。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

土日のどちらか1日、祝日に3時間程度の活動時間を基本とします。なお、種目によって活動日時は異なります。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

長期休業中(夏休み、冬休み等)は、地域クラブでの活動となります。

※令和6年度は冬休みからになります。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

現在、中学校の部活動にある種目以外に、**新たな種目の追加**を検討しています。
(アンケート結果や学校施設等を考慮)



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

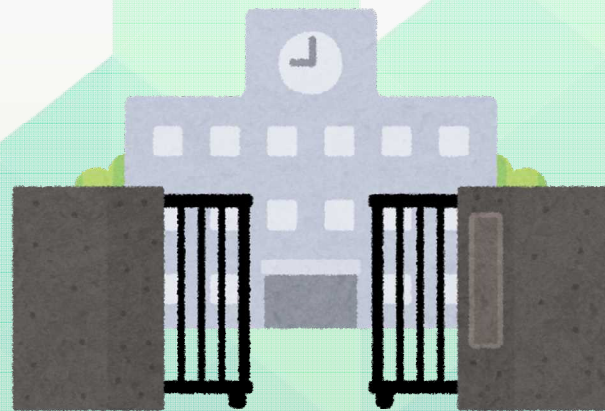
地域クラブを実施することで、人件費や運営費、保険代等の経費が生じます。誰もが無理なく続けていくために、**会費制**とします。



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

平日の部活動は、**現在の活動を継続し**、
学校の教員による指導とします。

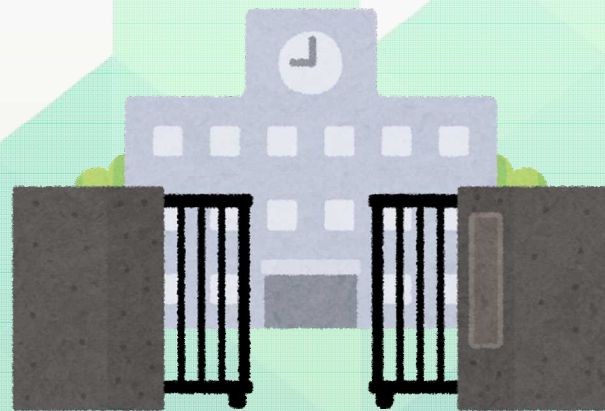


市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

地域クラブは平日の部活動と**違う種目**に加入することができます。

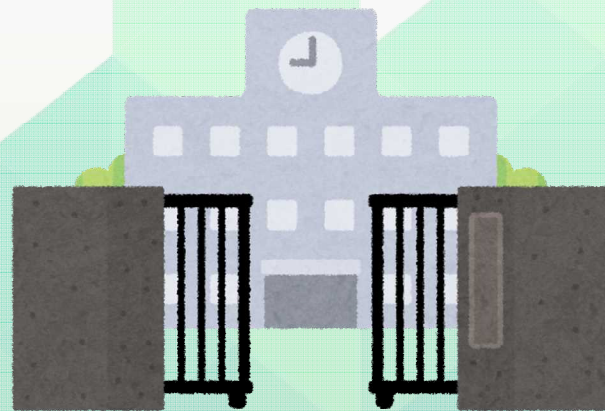
地域クラブのみにも加入することもできます



市が目指す地域クラブとは

【地域クラブ(ながくてクラブ)の方向性】

練習試合や大会への参加は、**地域クラブ**に加入している方が参加できます。



質問への回答

Q:会費はどれくらいになるのでしょうか？

A:地域クラブを実施する上で、人件費、運営費、保険代等の費用が発生します。
現在のところ、会費を月額2000円程度お願いしたいと考えています。



質問への回答

Q:会費の額はどのように決めたのですか？

A:地域クラブの運営に係る費用の総額(見込み)から、市と保護者とおおよそ半々となるよう算出したものです。また、民間が実施しているクラブ活動と比べて高額にならないよう検討しました。



質問への回答

Q:会費が必要となると、困窮世帯の子どもが参加できないなど、格差が生じないでしょうか？

A:あらゆる世帯状況の生徒が地域クラブに参加できるよう、減免制度を検討しています。



質問への回答

Q: 平日の部活動と休日の地域クラブの連携はどのように行うのか？

A: 平日の部活動指導者と地域クラブ指導者で、活動方針について、打ち合わせを行い、地域クラブの活動を行っていきます。平日と休日の連携をもたせるために、必要に応じて、打ち合わせを行う予定です。



質問への回答

Q:地域クラブに参加する際に、送迎等は必要ですか？

A:地域クラブは基本的には在籍している中学校で活動を行います。そのため、現在の通学方法と同じ形で参加できると考えています。ただし、違う中学校で活動が行われる場合や練習試合、大会については、現地集合となるため、自転車の利用や送迎等をお願いします。



質問への回答

Q: 新たな種目はどのようなになるのですか？

A: 児童生徒へのアンケート結果では、バドミントン、ダンス、将棋、囲碁、軽音楽などがありました。今後、活動場所や指導者の調整等を行い、新たな種目を決定していきます。



質問への回答

Q: 支所大会や県大会への参加は可能ですか？

A: 愛知県中小学校体育連盟より、検討が進んでおります。現在、支所大会等へは地域移行部活動(地域移行した学校部活動)として参加できると規定されています。



質問への回答

Q: 平日の部活動はどうなるのでしょうか？

A: 平日の部活動は現状のまま、学校の部活動として継続していきます。



質問への回答

Q: 今後は平日も民間事業者が委託して運営することになるのでしょうか？

A: まずは休日の部活動について移行し、そこで出た課題などを検証して、平日の部活動をどうするのか検討していきたいと考えています。



質問への回答

Q: 指導者はどのような方になるのでしょうか？

A: 学校の取組に対する理解があり、その目標や方針を踏まえた、適切な指導や取組が行えること、生徒が生涯にわたって、スポーツや文化に親しむ基礎を育むこと、公正中立に指導ができることなど、適切な指導ができる方をお願いしていきます。



質問への回答

Q: 指導者に問題があったらどうするのか？

A: 問題行為の報告があれば、現状を調査し、場合によっては指導者の交替などの対処をしていきたいと考えています。



最後に

地域クラブ(ながくてクラブ)は、現在の部活動同様に、**自由参加制**です。



最後に

地域クラブに所属して、スポーツや文化に親しむ活動をする選択や、地域クラブに所属せず、自分の学習や趣味を行う選択もあります。



最後に

休日に自分自身がどのように時間を使うのか、どのような活動を行うのかを考えていただきたいと思います。



最後に

一人一人のニーズに合った活動を選択し、豊かな生活を送ってほしいと願っています。



ご清聴ありがとうございました。

